

2020年9月16日

ランクセス、東北復興支援の一環として岩手県内の小学生らを対象に「オンライン化学実験教室」を開催

ランクセス株式会社

ドイツの特殊化学品メーカー、ランクセス(LANXESS)は、東北復興支援の一環として、岩手県下閉伊郡山田町の小学生らを対象にした化学実験教室「つくってまなぼう！わくわく実験教室」を公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンと共に開催しました。今年度の実験教室は、8月6日(木)に山田町ふれあいセンター「はぴね」において開催し、地元の未就学児から小学三年生までの計6名の児童が参加しました。新型コロナウイルス感染症による感染リスクを最小限に抑えるため、今年度は山田町の会場とランクセスの東京オフィスをオンラインで繋ぎ、画面をとおして実験を進めるリモートでの開催となりました。

この化学実験教室は、子どもたちに楽しみながら化学の知識を学んでもらうことを目的に2014年から開催しており、今年で7回目となります。今年は「色を学ぼう！」をテーマに、光と色の三原色に関するレクチャーや実験、三原色の軽量樹脂粘土を使った作品作りなどを行いました。

ランクセスの日本法人 ランクセス株式会社の代表取締役社長である張谷延河は、次のように述べています。「コロナ禍においても子どもたちの学ぶ機会が失われてはなりません。私共は今後も、すべての子どもたちに質の高い教育の機会を提供するという持続可能な開発目標に向かって、教育分野への支援を続けてまいります」

ランクセスは、東日本大震災により被災した子どもたちの支援を目的に、2011年よりセーブ・ザ・チルドレンの活動を支援しています。被災地の復興が進む中、子どもたちへ、さらなる支援の拡充を目指し、2014年から宮城県内で、2017年からは岩手県内で化学実験教室を開催するプロジェクトを実施してきました。今年度は、新型コロナウイルス感染症による感染リスクを抑えるため、オンラインによる開催に切り替え、実験教室の企画・準備を進め開催に至りました。

今年は、これまでの化学実験教室のコンテンツをウェブサイト上で公開する計画も進めています。

■化学実験教室の開催概要

【名 称】「つくってまなぼう！わくわく実験教室」

【主 催】 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
山田町ふれあいセンター「はぴね」
ランクセス株式会社

【日 程】 2020年8月6日(木)

【場 所】 岩手県下閉伊郡 山田町ふれあいセンター「はぴね」

【対 象】 岩手県下閉伊郡山田町内の未就学児～小学校三年生を含む児童 6名

【内 容】

「色を学ぼう！」をテーマに、LED ライトや色の粘土を使い、光と色の三原色を学ぶとともに、三原色の軽量樹脂粘土を使った作品作りなどを実施(所要時間: 約 1 時間半)

- ① 講座「色について学ぼう！」光の三原色とは？色の三原色とは？
- ② 実験「LED ライトで光の三原色を体験！」
- ③ 三原色の樹脂粘土を使って 12 色のカラーチャートを作る
- ④ 三原色の樹脂粘土を使った作品作り等



山田町ふれあいセンター「はぴね」での
化学実験教室の様子

(写真: 山田町ふれあいセンター)



山田町ふれあいセンター「はぴね」での
化学実験教室の様子

(写真: 山田町ふれあいセンター)

ランクセスの教育支援プロジェクト

ランクセスグループは、2008年に世界的な教育イニシアチブを発足させ、今年で12年目を迎えました。日本では、小澤征爾氏の主催する「小澤国際室内楽アカデミー奥志賀(OICMA)」を2011年の設立時より支援し、本年度も契約を延長したことを発表しています。ランクセスは2011年の設立以来、才能ある未来の音楽家に優れた教育を受ける機会を提供するための支援を続けています。

オーディションで選抜されたアカデミー生たちは、世界的にも有数の指揮者である小澤征爾氏をはじめとする、著名な音楽家たちの指導を受けることができます。

ランクセスの SDGs(持続可能な開発目標)への取り組み

2015年に国連持続可能な開発サミットで採択された SDGs「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」における 17 の目標では、4 番目に「質の高い教育」という目標を掲げています。ランクセスグループでは、2015年の制定当初から SDGs に掲げる 17 全ての開発目標に取り組むことを表明し、事業活動、社会貢献活動を通して推進してまいりました。

また、持続可能性への取り組みを一層強化するため、2020年1月1日付けで「持続可能な開発のための世界経済人会議」(WBCSD)に加盟しました。WBCSDは、持続可能な発展を目指すグローバル企業団体で、会員企業の CEO が主導し、協働で調査や提言活動などを行っています。中心となる活動プロジェクトは 6 つあり、例えば、「気候変動・エネルギー」や「循環型経済」などのプロジェクトを通して、国連の持続可能な開発目標(SDGs)の実現を目指しています。

ランクセスの持続可能な開発目標(SDGs)を推進する活動への貢献については、以下の URL にてご確認ください。

<http://lanxess.co.jp/jp/sustainability-japan/sdgs-j-j/>

#

ランクセスについて

ランクセスは、世界 33 カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2019年の総売上は 68 億ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 14,300 人です。主な事業は、中間体、添加剤、特殊化学品及びプラスチックの開発、製造とマーケティングです。ランクセスは、持続可能性に優れた企業を選定する「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス」のワールド・インデックス(DJSI World)、ヨーロッパ・インデックス(DJSI Europe)および「FTSE4Good」の構成銘柄です。

ランクセスについての詳細は同社 URL にてご確認ください。

www.lanxess.co.jp

ランクセス株式会社について

ランクセス株式会社は、ドイツに本社を置くランクセスグループの日本法人として、国内で 10 のビジネスユニットを展開しています。主な事業として、世界の生産拠点から化学品を輸入し、幅広い製品群を自動車、タイヤ、IT、電機・電子製造など、日本のさまざまな業界に向けて販売しています。東京・丸の内には本社をおき、豊橋、姫路に事業所をおいています。ランクセス株式会社についての詳細は同社 URL にてご確認ください。

www.lanxess.co.jp

本件に関するお問い合わせ先

ランクセス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ

TEL : 03-5293-8006 FAX : 03-5219-9773

lanxess.japan@lanxess.com

免責について (Forward-Looking Statements)

本プレスリリースには、ランクセスの予測、見解、期待、そして第三者からの引用を含む、予測・予定事項の記述がございます。様々な既知あるいは予測不能なリスク、不確定要素、またその他の要因により、実際に発生する結果、財務状態、発展及び業績が、本資料に記載の予測・予定事項と大幅に異なる可能性があります。本資料に示される将来予測に関する意見の正確性や進展が実際に起こりえるかどうかに関しても責任を負うものではありません。ここに示されたいかなる情報、予測、推定、目標、意見に関して、明示的あるいは黙示的な表明や保証を行うものではありません。そのため、これらの記述につきまして、本資料の記載事項に全面的に依存されることは控えて頂きますようお願いいたします。本資料に示したいかなる脱漏、誤った記述に関しても責任を負いかねます。また、この資料を使用することによる直接的あるいは間接的に生じる事項に関して、ランクセスとその関連会社、役員、責任者、従業員は一切の責任を負いかねますので、併せてご了承いただきますようお願い申し上げます。

その他の情報

ランクセスのニュースリリースは www.lanxess.co.jp の”プレスリリース”項目よりご覧ください。また、役員およびその他の写真は <http://photos.lanxess.com> (英語)より入手いただけます。ランクセスの動画および音声、ポッドキャストについては下記をご覧ください。 <http://globe360.net/broadcast.lanxess/> (英語)

ランクセスのウェブマガジンは下記でご覧いただけます。

<https://webmagazine.lanxess.com/ja/> (日本語)

ランクセスの Twitter, Facebook, LinkedIn, YouTube の公式ページは下記サイトをご覧ください。

http://www.twitter.com/LANXESS_JP (日本語)

<http://www.facebook.com/LANXESS> (英語)

<http://www.linkedin.com/company/lanxess> (英語)

<http://www.youtube.com/lanxess> (英語)

(2020-J00006J)